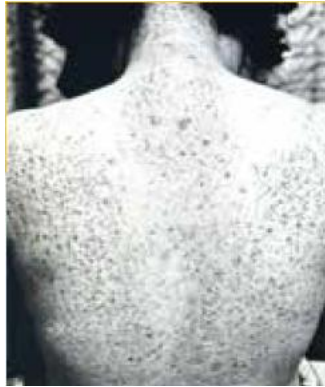


すべてのカネミ油症被害者救済へ ～市民と国会議員の懇談集会

1968 年(昭和 43 年)、西日本一帯で食中毒事件「カネミ油症事件」が発生。ダイオキシン類「PCDF」(ポリ塩化ジベンゾフラン)が、カネミライスオイル(米ぬか油)に混入したことにより、数万人(子や孫を含めると十数万人)の被害者をうみだした。



PCB・ダイオキシン汚染油入り一斗缶・一升瓶



塩素性創(撮影)河野裕昭氏



へその緒

日時: **10 月 28 日(水)** 13 時 30 分～17 時 ※受付・開場 13 時

場所: 参議院議員会館 講堂(1 階)

(最寄り駅)地下鉄有楽町線「永田町」駅下車

内容: ①映画「母と子の絆～カネミ油症の真実」(短縮版・60 分)

②カネミ油症被害者救済プロジェクトからの報告(30 分)

◆「カネミ油症 五島国際フォーラム 2026」(10 月 10 日長崎県五島市)

報告と「五島アピール」紹介

◆「へその緒検査」第 2 弾(4 検体)の結果報告(宮田秀明摂南大学名誉教授)

③市民と国会議員の懇談集会(90 分)

参加費: 無料

☆市民参加のみなさまへ！

10 月 28 日(水)12 時 30 分～13 時に参議院議員会館 1 階、左側のロビーにお集まりでお願いします。

主催: カネミ油症被害者救済プロジェクト 共同代表 稲塚秀孝 藤原寿和

問合せ: **090-3433-6644**(稲塚) inazuka.takionjapan@gmail.com